

日野市在宅療養体制構築のための基本方針 の進捗状況 【補足資料】

- ・令和1年～6年までの6年間の計画期間の初年度
- ・6つの施策の方向性と31の施策項目（左端数字が各方向性の施策項目の番号）

・施策の方向性1「医療機関の特徴や相談窓口の見える化」

概ね達成

- 1 リーフレットの作成、在宅医一覧（HP掲載）
- 2 3/1 在宅医療・介護サービスフェア → **新型コロナウイルス感染症により中止**
- 4 緩和ケア講演会 イオンで日野市出身の在宅医 約150名 令和元年12月

・施策の方向性2「患者やその家族の精神的・肉体的な負担軽減体制」

一部達成

- 1 スーパーバイザーによる事例検討会 毎月開催 12月末で200人の参加
- 4 市立病院患者会のがんカフェに保健師の派遣 毎月
- 7 都内初の市単位での管理栄養士の設立支援 → 東京都栄養士会の共食事業の実施（百草団地サロン）

・施策の方向性3「患者を中心とした関係機関の意識と情報の共有化」

概ね達成

- 1 医師会との協定締結 協定に基づき災害医療体制の検討やフレイル予防への対応
- 2 在宅高齢者療養推進協議会にてルールの策定に着手
- 3 医師会と協力し MCS（メディカルケアステーション）のテスト運用開始
- 6 市立病院の認定看護師と地域の連携支援（多職種勉強会での講師）

・施策の方向性4「在宅療養環境のバランスを考慮したコーディネート」

概ね達成

- 1・3 連携支援センターの開設に向け、在宅療養支援課の保健師が市内外病院や関係機関との連携構築
→（仮）在宅療養サポートチーム **（現状は在宅療養支援課 保健師が対応）**
- 5 まちの在宅医療相談会 市内在宅医2名とコラボ 6回 15名参加（年8回予定）

・施策の方向性5「退院・退所時に安心できる相談支援体制の整備」

一部達成

- 1・3 連携支援センターの開設に向け、在宅療養支援課の保健師が市内外病院や関係機関との連携構築【再掲】
→（仮）在宅療養サポートチーム **（現状は在宅療養支援課 保健師が対応）**

・施策の方向性6「在宅療養の利用状況等のデータ集積に取り組みます」

未達成・未着手

- 1 訪問看護ステーションへの聞き取りを実施（10か所／12か所）
第4期高齢者福祉総合計画の調査項目の協議（看取りの追加）と結果
- 2 レセプトデータについては国のデータ解析の情報提供がR2年度にもらえる予定（手続きは令和元年度）